

第9期アレルギー大学 受講要項

(千葉会場)

【基本コースの受講料について】

- *コースをお申し込みの方は、各コースの開講講座すべてをご受講ください。
- *1単位 2,000円 (学生は1単位 1,000円、但し実習 2,000円)
- *コース申し込みをせずに受講の場合 1単位 4,000円 (学生は1単位 1,000円、但し実習 2,000円)
- ◆注・・・アレルギー大学テキスト「食物アレルギーの基礎と対応」をお持ちでない方は「コース料金+教科書代 (3,000円)」が受講料となります。

お申込コース	必須単位数		
	合計	講座単位	実習単位
基礎・初級	11	7	4
中級のみ	5	3	2
上級のみ	5	3	2

【受講申し込みの注意事項】

- ・コース受講には、「医学ー基礎」「食品学ー基礎」を初日に受講いただくことが原則です。
- ・お申込コース必須講座以外の講座受講も受講可能です。
- ・受講料の年度繰越は、行っておりませんので、お気を付けください。
- ・講座内容が高度になっていきますので、基礎・初級→中級→上級の順で受講して下さい。
- ・基礎・初級、中級、上級の単位は受講した年を含め各3年間引き継ぐ事ができます。
(3年以内にお申込のコースの階級講座をすべて受講して下さい。3年以上超えての受講はできません。
3年以上超えての受講の際は別途1単位 4,000円の講座料金を頂き、修了対象にはなりません。)
- ・調理実習日程は、複数日開講いたしますので、**いずれか一日(2単位)の受講で、修了の必須条件**にあてはまります。お申し込みの際に、ご希望の実習の日程をお知らせください。
- ・教科書をお申込の場合、お申込された講座の初日にお渡しの予定となります。講座初日より前に教科書お渡しをご希望の際は、お申し込み備考欄に送付希望とご記入ください。(別途送料 200円が必要です。)

【研究実践コースについて】

名古屋会場のみで開講しています。

アレルギー大学ホームページには、他県で開講しています日程表やカリキュラムも掲載しています。また、Q&Aも掲載していますので、ぜひご覧ください。

- ◆ご質問、又は詳細につきまして、千葉アレルギーネットワーク ホームページをご覧ください。

講座申し込みと受講までの流れ

コースの選択 : 受講を希望されるコースおよび受講番号 (9066~9089) を日程表で確認する。
(受講番号はパンフレットまたは千葉アレルギーネットワーク ホームページより
ご確認ください。)

*申し込み締め切りは、希望講座の開講日 10 日前となります。

申し込み入力 : パソコンまたは携帯電話から千葉アレルギーネットワーク アレルギー大学お申込
メールフォームを開き入力する。

*FAX・郵送等による申込・手続きは 1 講座ごとに 500 円の事務手数料を頂きます。

*必須項目は必ず入力して下さい。未入力がある場合、申し込みが完了しません。

(必須項目に入力する内容がない場合は、空白にせず「なし」と入力してください。)

*講座や実習は複数の県で開講していますので、受講項目を入力の際は、
今年度受講可能な講座番号のみを必ず入力ください。

申込確認受付票受け取り : 申し込み後、自動配信の確認メールが届き、7 日以内に申込受付確認票
がメールで届く。

*7 日以上返信メールがない場合はお手数ですが、事務局へお問い合わせください。

*迷惑メール設定をされている場合は、こちらのメールが届きません。解除をお願いします。

お振り込み : 申込受付票内容を確認し、記載金額を指定口座へ振り込む。

*お振り込み期限はお申し込み確認表が届いてから、10 日以内。

お振込みが期限を過ぎる場合は必ずご連絡ください。

連絡なく期限を過ぎた場合は、キャンセルとなります。

お振り込み後の講座変更は開講日 5 日前まで受け付けます。

また、お振込後の返金、年度の繰越は、いたしません。

受講日当日 : 申込受付確認票・お振込みの控えを持参し、受講して下さい。

*日程・会場・講師等変更になる場合があります。

必ず、受講前にホームページをご確認ください。

*欠席の場合は必ずご連絡下さい。

*講座開始後の講座変更はできません。

【マイスター制度について】

食物アレルギーマイスター審査に合格後、アレルギー支援ネットワークに登録していただき、ミニアレルギー
大学の開催や講師、各地「アレルギーの会」サポーターなどにご活躍頂きます。

マイスター登録には下記の 3 つの条件が必須になり、合格者には「食物アレルギーマイスター」の「認定証」
(認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク発行) を発行します。

① 研究・実践コース 4 単位すべてを 2 回以上受講。 ② 研究発表 (実践報告又は実習) を 2 回以上行う。

③ 上級講座「医学-V」「保育学校管理-II」を 2 回以上受講。

ただし、第 7 期までの「アレルギー表示と医学」はこれと同等。 (①~③は連続年でなくても可)

マイスター認定後は 5 年ごとに、活動及び本大学の再受講単位などの状況を総合評価し更新となります。